

報道関係者 各位

2022.11.17  
<配信枚数1枚>**地球温暖化防止に関する環境保全研究および社会実装拠点  
立命館大学 日本バイオ炭研究センターを開設**

立命館大学は、脱炭素社会の実現に向けたバイオ炭を活用した地球温暖化防止を目指した社会実装拠点「立命館大学日本バイオ炭研究センター」を、2022年11月17日に開設いたしました。

2015年に採択された「パリ協定」の達成に向けて、各国は世界的に温室効果ガスの排出量を実質ゼロ(カーボンニュートラル)にする目標を設定しています。特に、カーボンニュートラル実現に向けて、空気中のCO<sub>2</sub>を炭に閉じ込めて農地にまく「バイオ炭」(※1)の手法が注目され、日本国内でも2020年にバイオ炭の農地施用が「J-クレジット」(※2)の対象になりましたが、英国等の海外に複数存在するようなバイオ炭研究の専門的な拠点が日本国内には存在していない状況でした。

本学は、2019年に「立命館大学カーボンマイナスプロジェクト」を立ち上げ、バイオ炭に関わる研究活動を行ってきました。2020年度からは、農林水産省「脱炭素・環境対応プロジェクト」(2020年～2024年度)における受託研究の共同採択を受け、2022年9月には、J-クレジット制度を利用した日本第1号のバイオ炭の農地施用によるクレジットを、日本の大学で初めて購入しました。

本センターは、日本のバイオ炭研究をリードする研究拠点を目指し、これまでのバイオ炭に関する研究を活用した温暖化防止の貢献、産学官連携によるバイオ炭の社会実装を推進し、関連領域の人材育成を行いつつ、バイオ炭の環境保全機能に関する研究やライフサイクルアセスメント(LCA)手法の開発、バイオ炭を広めるための取り組みを行ってまいります。

(※1)バイオ炭について

バイオ炭は、「燃焼しない水準に管理された酸素濃度の下、350℃超の温度でバイオマスを加熱して作られる固形物」であり、土壌への炭素貯留効果とともに土壌の透水性を改善する効果が認められている土壌改良資材です。

(※2)J-クレジットについて

温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。

**■研究センターの概要**

名称：立命館大学日本バイオ炭研究センター

(英文名称 Japan Biochar Research Center, Ritsumeikan University)

開設日：2022年11月17日

設置場所：大阪府茨木市岩倉町2-150 立命館大学大阪いばらきキャンパス内

所属研究者：27名

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会

**●取材・内容についてのお問い合わせ先**

立命館大学広報課 担当：名和

TEL.075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumei.ac.jp